

教育目標： 生命化学、食品科学、環境科学、水産科学および医用工学の各分野で生命を支える生命科学を教育し、持続的な社会形成に貢献できる人材の養成を目標とする。

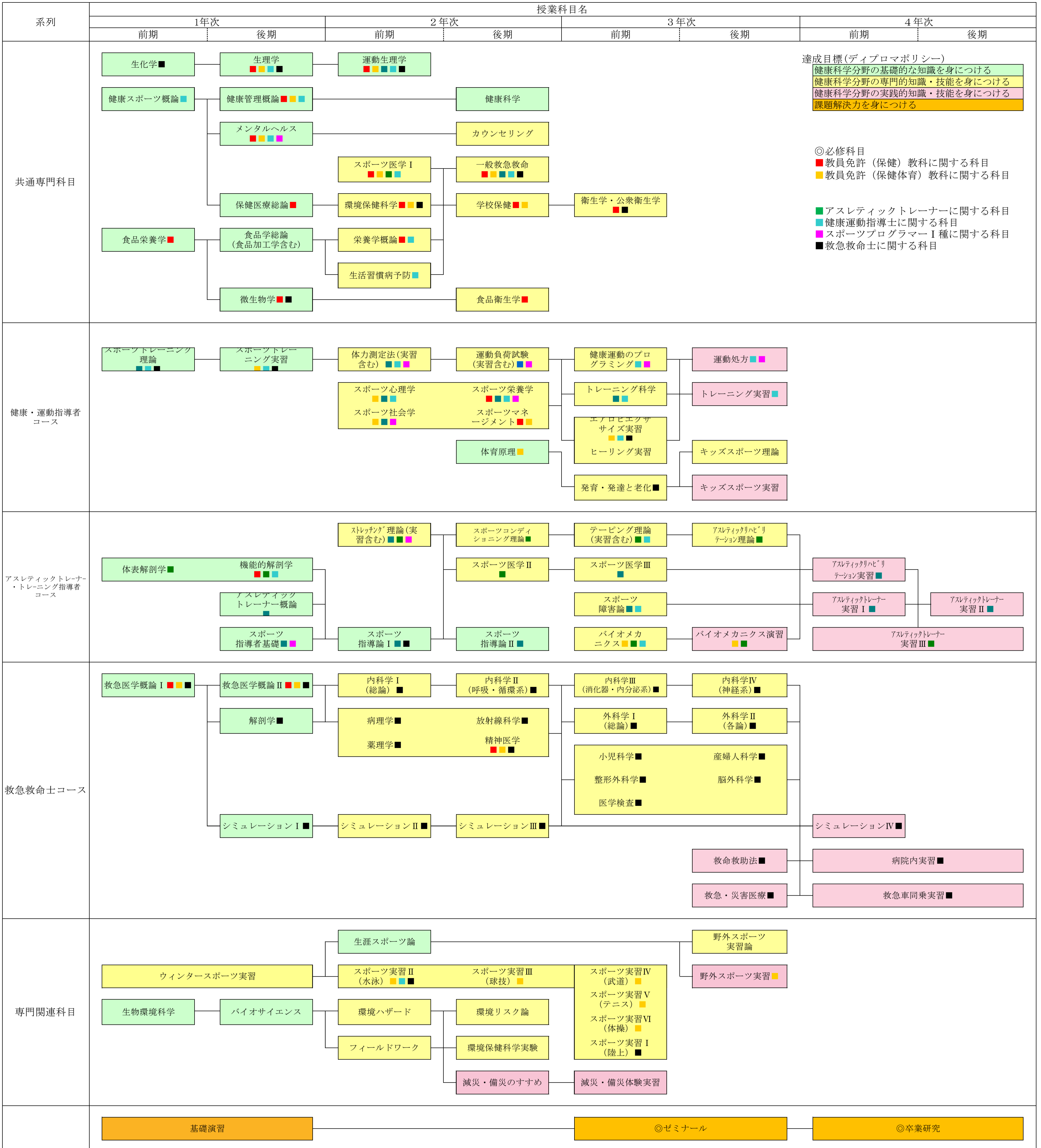
達成目標 (ディプロマポリシー)	授業科目名							
	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1-(1) 生命科学に関する基礎的な知識や技術を身につける	◎基礎演習 I ◎生命科学基礎実験 基礎化学 I 無機化学 I 基礎数学 基礎物理学 I 基礎生物学 I 基礎地学 I 医学概論	◎基礎演習 II 基礎化学 II 分析化学 有機化学 基礎物理学 II 基礎物理学実験 電気工学概論 I 基礎生物学 II 生化学 解剖学 生理学 I 基礎地学 II 公衆衛生学	◎特別演習 I 物理化学 I 機械工学 電気工学概論 II 電子工学概論 I 基礎生物学実験 臨床免疫学 I 基礎分子生物学 基礎地学実験 航空医工学 I 病理学 I	◎特別演習 II ◎基礎化学実験 物性工学 計測工学 電子工学概論 II 看護学概論	◎特別演習 III 材料工学			
1-(2) 生命科学に関する専門的な知識や技術を身につける			医用工学実習 臨床生理学 I 物理化学 II 無機化学 II 天然物化学 香料概論 酵素化学 食品機能学 水生動物学	医用機器安全管理学 I 臨床生理学 II 物理化学 II グリーンケミストリー入門 医薬合成基礎 化粧品科学 応用微生物学 水族飼育技術論 水界生態学	医用機器学概論 生体機能代行装置学 I 生体機能代行装置学 II 生体機能代行装置学 III 医用機器安全管理学 II 医用治療機器学 臨床病態学 I 臨床病態学 II 臨床病態学 III 臨床病態学 IV 関係法規			
1-(3) 生命科学に関する実践的な知識や技術を身につける			生命科学ゼミナール I 生命科学ゼミナール II 生命科学ゼミナール III 生命科学ゼミナール IV	◎生命科学実験 ◎特別演習 IV		医用治療機器学実習 生体計測装置学実習 生体機能代行装置学実習 I 生体機能代行装置学実習 II 生体機能代行装置学実習 III 医用機器安全管理学実習		
1-(4) 専門分野の諸問題を自ら解決できる力を身につける						臨床工学実習 I 臨床工学実習 II 臨床工学実習 III 臨床工学実習 IV 卒業研究		
その他 関連科目								

生命科学科専攻科目（25生） カリキュラムとディプロマポリシーの関与を示す表

系列	授 業 科 目	単 位 数	必 修 選 択 別	授 業 時 間 数								総 授 業 時 間 数		授 業 外 学 習 時 間 数	備 考	ディプロマポリシーに対する関与の程度 ◎非常に強く関与 ○強く関与 △ある程度関与				
				1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次		講 義	演 習			実 験・実 習	1- (1) 生 命 科 学 に 関 する 基 礎 的 な 知 識 や 技 能 を 身 に つ け る	1- (2) 生 命 科 学 に 関 する 専 門 的 な 知 識 や 技 能 を 身 に つ け る	1- (3) 生 命 科 学 に 関 する 実 践 的 な 知 識 や 技 能 を 身 に つ け る	1- (4) 専 門 分 野 の 諸 問 題 を 自 ら 解 決 で き る 力 を 身 に つ け る
				前	後	前	後	前	後	前	後									
1	基礎化学 I	2	○	30						30		60		○						
2	基礎化学 II	2	○		30					30		60		○						
3	★基礎数学	2	○	30						30		60		○						
4	基礎化学実験	2	◎			60					60	30		◎						
5	★基礎物理学 I	2	○	30						30		60		○						
6	★基礎物理学 II	2	○		30					30		60		○						
7	基礎生物学 I	2	○	30						30		60		○						
8	基礎生物学 II	2	○		30					30		60		○						
9	基礎地学 I	2	○	30						30		60		○						
10	基礎地学 II	2	○		30					30		60		○						
11	物理化学 I	2	○			30				30		60		○						
12	分析化学	2	○		30					30		60		○						
13	有機化学	2	○		30					30		60		○						
14	★生化学	2	○		30					30		60		○						
15	基礎物理学実験	2	○		60						60	30		○						
16	基礎生物学実験	2	○			60					60	30		○						
17	基礎地学実験	2	○				60				60	30		○						
18	無機化学 I	2	○	30						30		60		○						
19	生命科学基礎実験	1	◎	30							30	15		◎						
20	生命科学実験	3	◎				90				90	45				◎				
21	基礎演習 I	2	◎	30						30		60		◎						
22	基礎演習 II	2	◎		30					30		60		◎						
23	特別演習 I	2	◎			30				30		60		◎						
24	特別演習 II	2	◎				30			30		60		◎						
25	特別演習 III	2	◎					30		30		60		◎						
26	特別演習 IV	2	◎						30	30		60				◎				
27	基礎分子生物学	2	○			30				30		60		○						
28	★薬理学	2	○					30		30		60		○						
29	★生理学 I	2	○		30					30		60		○						
30	★臨床免疫学 I	2	○			30				30		60		○						
31	★電気工学概論 I	2	○		30					30		60		○						
32	★電気工学概論 II	2	○			30				30		60		○						
33	★電子工学概論 I	2	○			30				30		60		○						
34	★電子工学概論 II	2	○				30			30		60		○						
35	★看護学概論	2	○				30			30		60		○						
36	★物性工学	2	○				30			30		60		○						
37	★機械工学	2	○			30				30		60		○						
38	★材料工学	2	○					30		30		60		○						
39	★計測工学	2	○				30			30		60		○						
40	★応用数学	2	○		30					30		60		○						
41	★医学概論	2	○	30						30		60		○						
42	★公衆衛生学	2	○		30					30		60		○						
43	★解剖学	2	○		30					30		60		○						
44	★病理学 I	2	○			30				30		60		○						
45	★航空医工学 I	2	○			30				30		60		○						
46	★航空医工学 II	2	○				30			30		60		○						
47	減災・備災のすすめ	2	○				30			30		60	くらしき若衆科目				△			
48	減災・備災体験実習	1	○					30			30	15	くらしき若衆科目				△			

系列	授 業 科 目	単 位 数	必 修 選 択 別	授 業 時 間 数								総 授 業 時 間 数		備 考	1-(1) 生命科学 に関する 基礎的な 知識や技 能を身に つける	1-(2) 生命科学 に関する 専門的な 知識や技 能を身に つける	1-(3) 生命科学 に関する 実践的な 知識や技 能を身に つける	1-(4) 専門分野 の諸問題 を自ら解 決できる 力を身に つける	
				1年次		2年次		3年次		4年次		講 義	演 習						実 験・実 習
				前	後	前	後	前	後	前	後								
49	★ 医用工学実習	1	○		30						30	15							
50	★ 臨床生理学 I	2	○		30					30		60			○				
51	★ 臨床生理学 II	2	○			30				30		60			○				
52	★ 関係法規	2	○						30	30		60			○				
53	★ 医用機器学概論	2	○			30				30		60			○				
54	★ 医用治療機器学	2	○			30				30		60			○				
55	★ 医用治療機器学実習	1	○						45		45	0				○			
56	★ 生体計測装置学実習	1	○						45		45	0				○			
57	★ 生体機能代行装置学 I	4	○			60				60		120			○				
58	★ 生体機能代行装置学 II	4	○				60			60		120			○				
59	★ 生体機能代行装置学 III	2	○			30				30		60			○				
60	★ 生体機能代行装置学実習 I	1	○						45		45	0				○			
61	★ 生体機能代行装置学実習 II	1	○						45		45	0				○			
62	★ 生体機能代行装置学実習 III	1	○						45		45	0				○			
63	★ 医用機器安全管理学 I	2	○		30					30		60			○				
64	★ 医用機器安全管理学 II	2	○			30				30		60			○				
65	★ 医用機器安全管理学実習	1	○						45		45	0				○			
66	★ 臨床病態学 I	2	○						30	30		60			○				
67	★ 臨床病態学 II	2	○						30	30		60			○				
68	★ 臨床病態学 III	2	○						30	30		60			○				
69	★ 臨床病態学 IV	2	○						30	30		60			○				
70	★ 臨床工学実習 I	1	○						45		45	0					◎		
71	★ 臨床工学実習 II	1	○						45		45	0					◎		
72	★ 臨床工学実習 III	1	○						45		45	0					◎		
73	★ 臨床工学実習 IV	1	○						45		45	0					◎		
74	グリーンケミストリー入門	2	○		30					30		60			○				
75	天然物化学	2	○		30					30		60			○				
76	医薬合成基礎	2	○			30				30		60			○				
77	無機化学 II	2	○	30						30		60			○				
78	物理化学 II	2	○		30					30		60			○				
79	バイオテクノロジー	2	○				30			30		60			○				
80	酵素化学	2	○		30					30		60			○				
81	応用微生物学	2	○			30				30		60			○				
82	食品機能学	2	○		30					30		60			○				
83	水生動物学	2	○		30					30		60			○				
84	水界生態学	2	○			30				30		60			○				
85	水族飼育技術論	2	○		30					30		60			○				
86	香料学概論	2	○		30					30		60			○				
87	化粧品科学	2	○			30				30		60			○				
-	バイオテクノロジー	2	○				30			30		60			○				
-	酵素化学	2	○		30					30		60			○				
-	応用微生物学	2	○			30				30		60			○				
88	生命科学ゼミナール I	4	○	60						60		120				○	△		
89	生命科学ゼミナール II	4	○		60					60		120				○	△		
90	生命科学ゼミナール III	4	○			60				60		120				○	△		
91	生命科学ゼミナール IV	4	○				60			60		120				○	△		
92	卒業研究	8	○						120	120		240	120				◎		

教育目標： 保健科学や運動科学の面から人間の健康をとらえることができ、人間を取り巻く環境との関わりの中で21世紀の健康生活に貢献できる人材の養成を目標とする。



健康科学科 専攻科目 (25生) カリキュラムとディプロマポリシーの関与を示す表

系列	授業科目	単位数	必修選択別	授業時間数								総授業時間数			備考	ディプロマポリシーに対する関与の程度 ◎非常に強く関与 ○強く関与 △ある程度関与				
				1年次		2年次		3年次		4年次		講義	演習	験・実		業外学習時間	健康科学分野の基礎的な知識を身につける	健康科学分野の専門的知識・技能を身につける	健康科学分野の実践的知識・技能を身につける	課題解決力を身につける
				前	後	前	後	前	後	前	後									
1	★ 生化学	2	○	30						30		60		◎						
2	◆ ★ 生理学	2	○	30						30		60		◎						
3	○ ◆ ★ 運動生理学	2	○		30					30		60		◎						
4	◆ 健康スポーツ概論	2	○	30						30		60		◎						
5	◆ 健康管理概論	2	○	30						30		60		◎						
6	健康科学	2	○		30					30		60		◎						
7	食品栄養学	2	○	30						30		60		◎						
8	食品学総論(食品加工学含む)	2	○	30						30		60		◎	○					
9	◆ 栄養学概論	2	○		30					30		60		○	◎					
10	◆ 生活習慣病予防	2	○		30					30		60			◎	○				
11	◆ △ メンタルヘルス	2	○	30						30		60		◎	○					
12	カウンセリング	2	○		30					30		60			◎	○				
13	★ 微生物学	2	○	30						30		60		◎	○					
14	食品衛生学	2	○		30					30		60		○	◎					
15	保健医療総論	2	○	30						30		60		◎						
16	★ 環境保健科学	2	○		30					30		60			◎					
17	学校保健	2	○		30					30		60			◎					
18	★ 衛生学・公衆衛生学	2	○		30					30		60			◎					
19	○ ◆ スポーツ医学Ⅰ	2	○		30					30		60		○	◎					
20	○ ◆ ★ 一般救急救命	2	○		30					30		60		○	◎					
21	○ ◆ △ スポーツトレーニング理論	2	○	30						30		60		◎						
22	◆ △ スポーツトレーニング実習	2	○	60							60	30		◎						
23	○ ◆ △ 体力測定法(実習含む)	2	○		30					30		60			◎	○				
24	◆ △ 運動負荷試験(実習含む)	2	○		30					30		60			◎					
25	◆ △ 健康運動のプログラミング	2	○			30				30		60			◎					
26	◆ △ 運動処方	2	○			30				30		60				◎				
27	○ ◆ トレーニング科学	2	○		30					30		60			◎					
28	◆ トレーニング実習	2	○			60					60	30				◎				
29	◆ △ エアロビエクササイズ実習	2	○			60					60	30			◎	○				
30	ヒーリング実習	2	○			60					60	30			◎	○				
31	○ ◆ スポーツ心理学	2	○		30					30		60			◎					
32	○ ◆ △ スポーツ栄養学	2	○		30					30		60			◎					
33	○ △ スポーツ社会学	2	○		30					30		60			◎					
34	○ △ スポーツマネジメント	2	○		30					30		60			◎					
35	体育原理	2	○		30					30		60		◎	○					
36	◆ 発育・発達と老化	2	○		30					30		60			◎					
37	キッズスポーツ理論	2	○			30				30		60			◎					
38	キッズスポーツ実習	2	○			60					60	30				◎				
39	○ 体表解剖学	2	○	30						30		60		◎	△					
40	○ ◆ 機能的解剖学	2	○	30						30		60		◎	△					
41	○ アスレティックトレーナー概論	2	○	30						30		60		◎	△					
42	○ △ スポーツ指導者基礎	2	○	30						30		60		◎	△					
43	○ ◆ △ ストレッチ理論(実習含む)	2	○		30					30		60			◎	○				
44	○ △ スポーツ指導論Ⅰ	2	○		30					30		60		◎	△					
45	○ スポーツ指導論Ⅱ	2	○		30					30		60		◎	△					
46	○ スポーツコンディショニング理論	2	○		30					30		60			◎	○				
47	○ スポーツ医学Ⅱ	2	○		30					30		60			◎	○				
48	○ スポーツ医学Ⅲ	2	○			30				30		60			◎	○				
49	○ ◆ スポーツ障害論	2	○			30				30		60			◎	○				
50	○ ◆ テーピング理論(実習含む)	2	○			30				30		60			◎	○				
51	○ ◆ バイオメカニクス	2	○			30				30		60		△	◎					
52	○ バイオメカニクス演習	2	○			30				30		60			△	◎				
53	○ アスレティックリハビリテーション理論	2	○			30				30		60			◎	△				
54	○ アスレティックリハビリテーション実習	2	○				60				60	30				◎	○			
55	○ アスレティックトレーナー実習Ⅰ	2	○				60				60	30				◎	○			
56	○ アスレティックトレーナー実習Ⅱ	2	○				60				60	30				◎	○			
57	○ アスレティックトレーナー実習Ⅲ	2	○				60				60	30				◎	○			

ディプロマポリシーに対する関与の程度  
◎非常に強く関与 ○強く関与 △ある程度関与

系列	授業科目	単位数	必修 選択 別	授業時間数								総授業 時間数			業外 学習 時間	備考	健康科学分野の 基礎的な知識を 身につける	健康科学分野の 専門的知識・技 能を身につける	健康科学分野の 実践的知識・技 能を身につける	課題解決力を身 につける
				1年次		2年次		3年次		4年次		講義	演習	験・実						
				前	後	前	後	前	後	前	後									
58	★救急医学概論Ⅰ	2	○	60						60		30			◎	○				
59	★救急医学概論Ⅱ	2	○	60						60		30			◎	○				
60	★解剖学	2	○	30						30		60			◎	○				
61	★病理学	2	○		30					30		60			○	◎				
62	★薬理学	2	○		30					30		60			○	◎				
63	★精神医学	2	○			60				60		30			○	◎				
64	★放射線科学	2	○			30				30		60			○	◎				
65	★内科学Ⅰ(総論)	2	○		60					60		30			○	◎				
66	★内科学Ⅱ(呼吸・循環系)	2	○			60				60		30			○	◎				
67	★内科学Ⅲ(消化器・内分泌系)	2	○				60			60		30			○	◎				
68	★内科学Ⅳ(神経系)	2	○					60		60		30			○	◎				
69	★外科学Ⅰ(総論)	2	○				60			60		30			○	◎				
70	★外科学Ⅱ(各論)	2	○					60		60		30				◎	○			
71	★小児科学	2	○				60			60		30				◎	○			
72	★整形外科	2	○				60			60		30				◎	○			
73	★医学検査	2	○				60			60		30				◎	○			
74	★産婦人科学	2	○					60		60		30				◎	○			
75	★脳外科学	2	○					60		60		30				◎	○			
76	★救命救助法	2	○						90		90	0	実習			○	◎			
77	★救急・災害医療	2	○					30		30		60				○	◎			
78	★シミュレーションⅠ	2	○	90							90	0	実習		◎					
79	★シミュレーションⅡ	2	○		90						90	0	実習			◎	○			
80	★シミュレーションⅢ	2	○			90					90	0	実習			◎	○			
81	★シミュレーションⅣ	3	○						135		135	0	実習				◎			
82	★病院内実習	12	○						540		540	0	実習			○	◎			
83	★救急車同乗実習	3	○						135		135	0	実習			○	◎			
84	生物環境科学	2	○	30						30		60			◎	○				
85	バイオサイエンス	2	○		30					30		60			◎	○				
86	環境ハザード	2	○			30				30		60				◎				
87	環境リスク論	2	○				30			30		60				◎				
88	環境保健科学実験	2	○				60				60	30				◎				
89	フィールドワーク	2	○				60				60	30				◎	○			
90	ウィンタースポーツ実習	2	○	60							60	30				◎	○			
91	生涯スポーツ論	2	○			30				30		60			◎	○				
92	野外スポーツ実習論	2	○					30		30		60				◎				
93	野外スポーツ実習	2	○					60			60	30					◎			
94	スポーツ実習Ⅰ(陸上)	2	○				60				60	30				◎				
95	◆△スポーツ実習Ⅱ(水泳)	2	○	60							60	30				◎				
96	スポーツ実習Ⅲ(球技)	2	○			60					60	30				◎				
97	スポーツ実習Ⅳ(武道)	2	○				60				60	30				◎				
98	スポーツ実習Ⅴ(テニス)	2	○					60			60	30				◎				
99	スポーツ実習Ⅵ(体操)	2	○					60			60	30				◎				
100	減災・備災のすすめ	2	○				30			30		60		くらしき若衆科目			△			
101	減災・備災体験実習	1	○				30				30	15		くらしき若衆科目			△			
102	ゼミナール	4	◎				30	30			60	120						◎		
103	卒業研究	6	◎						90	90		180	90					◎		
104	基礎演習	2	◎	15	15						30	60						◎		

○：アスレティックトレーナーの受験資格科目

★：救急救命士受験対象科目

△：スポーツプログラマーⅠ種養成講習会専門科目の講習免除科目「(なお、教養科目「保健体育実技Ⅱ」を必ず履修すること。)」

◆：健康運動指導士(健康運動実践指導者を含む)の受験資格科目「(なお、教養科目「保健体育実技Ⅱ」を必ず履修すること。)」



教育目標： 急速に変化しつつある現代社会に新たな視野をもって対応し、動物と人間の関わりを領域を中心に、より良い社会環境、生活環境の構築のために働くことのできる人材の養成を目標とする。

達成目標 (ディプロマポリシー)	授業科目名								
	1年次		2年次		3年次		4年次		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
(1) 動物や動物医療に関する基礎的な知識および技能を身につける		生命科学演習							◎必修科目 ○選択科目
		生物統計学							■教員免許(理科)教科に関する科目 ■博物館学芸員資格に関する科目の履修
		病院情報管理学							
	動物福祉論	生命関連法規							
(2) 動物看護・動物実験に関する知識および技能を身につける	動物機能形態学 I ■	動物機能形態学 II ■	動物薬理学 I	動物薬理学 II					
	動物機能形態学 III ■	動物機能形態学 IV ■	動物病理学						
			動物臨床検査学 I	動物臨床検査学 II					
			動物臨床検査学実習 I	動物臨床検査学実習 II					
	動物飼養管理学		動物栄養学	動物臨床栄養学					
			動物微生物学 ■	動物感染症学					
	動物看護技術学	動物内科看護学	動物看護学概論	動物画像検査技術学					
	動物看護技術学実習 I	動物看護技術学実習 II		動物画像検査技術学実習					
					動物微生物学実習	公衆衛生学	食品・環境衛生学演習		
					動物臨床看護学総論	動物臨床看護学各論 II			
					動物臨床看護学各論 I	動物臨床看護学各論 III			
					動物臨床看護学演習				
					動物臨床看護学技術学実習	動物外科看護学実習			
					動物外科看護学				
					動物歯科衛生学演習				
					人間動物関係学 I	人間動物関係学 II			
					動物行動心理学				
					産業動物学	野生動物学			
					実験動物学 ■		動物行動解析		
					動物発生工学演習 ■				
(3) 知識・技能を実際の現場に応用できる力を身につける								臨床実習	
								実験動物学演習	
(4) 専門分野の諸問題を解決できる力を身につける								卒業研究	
その他関連科目		バイオサイエンス ■	物理化学 I ■	動物進化論 I ■					
	基礎化学 I ■ ■	基礎化学 II ■ ■	放射線化学 ■	環境リスク論 ■					
	基礎物理学 I ■ ■	基礎物理学 II ■ ■	基礎生物学実験 ■	放射線科学					
	基礎生物学 I ■ ■	基礎生物学 II ■ ■	基礎分子生物学 ■	基礎化学実験 ■					
	基礎地学 I ■ ■	基礎地学 II ■ ■	天然物化学 ■	基礎地学実験 ■					
		基礎物理学実験 ■		物理化学 II ■					
		有機化学 ■							
	無機化学 I ■	無機化学 II ■	特別講義						

動物生命科学科専攻科目（25生） カリキュラムとディプロマポリシーの関与を示す表

系列	授業科目	単位数	必修 選択 別	授業時間数								総授業 時間数		授業外 学習時間数	備考	ディプロマポリシーに対する関与の程度 ◎非常に強く関与 ○強く関与 △ある程度関与			
				1年次		2年次		3年次		4年次		講義	演習 実験・実習			(1) 動物や動物医療に関する基礎的な知識および技能を身につける	(2) 動物看護・動物実験に関する知識および技能を身につける	(3) 知識・技能を実際の現場に応用できる力を身につける	(4) 専門分野の諸問題を解決できる力を身につける
				前	後	前	後	前	後	前	後								
1	生命科学演習	4	○	60						60	120		◎						
2	生物統計学	2	○	30						30	60		○						
3	病院情報管理学	2	○	30						30	60		○						
4	動物進化論 I	2	○		30					30	60		△						
5	バイオサイエンス	2	○	30						30	60		△						
6	環境リスク論	2	○		30					30	60		△						
7	放射線科学	2	○		30					30	60		△						
8	放射線化学	2	○		30					30	60		△						
9	基礎化学 I	2	○	30						30	60		△						
10	基礎化学 II	2	○	30						30	60		△						
11	基礎物理学 I	2	○	30						30	60		△						
12	基礎物理学 II	2	○	30						30	60		△						
13	基礎生物学 I	2	○	30						30	60		△						
14	基礎生物学 II	2	○	30						30	60		△						
15	基礎地学 I	2	○	30						30	60		△						
16	基礎地学 II	2	○	30						30	60		△						
17	基礎化学実験	2	○		60					60	30		△						
18	基礎物理学実験	2	○		60					60	30		△						
19	基礎生物学実験	2	○		60					60	30		△						
20	基礎地学実験	2	○		60					60	30		△						
21	無機化学 I	2	○	30						30	60		△						
22	無機化学 II	2	○	30						30	60		△						
23	物理化学 I	2	○		30					30	60		△						
24	物理化学 II	2	○		30					30	60		△						
25	有機化学	2	○	30						30	60		△						
26	基礎分子生物学	2	○		30					30	60		△						
27	天然物化学	2	○		30					30	60		△						
28	生命関連法規	2	○	30						30	60			◎					
29	動物機能形態学 I	2	○	30						30	60			◎					
30	動物機能形態学 II	2	○	30						30	60			◎					
31	動物機能形態学 III	2	○	30						30	60			◎					
32	動物機能形態学 IV	2	○	30						30	60			◎					
33	動物微生物学	2	○	30						30	60			◎					
34	動物福祉論	2	○	30						30	60			◎					
35	動物飼養管理学	2	○	30						30	60			◎					
36	動物薬理学 I	2	○		30					30	60			◎					
37	動物病理学	2	○		30					30	60			◎					
38	動物栄養学	2	○		30					30	60			◎					
39	動物感染症学	2	○		30					30	60			◎					



系列	授 業 科 目	単 位 数	必 修 選 択 別	授 業 時 間 数								総 授 業 時 間 数	授 業 外 学 習 時 間 数	備 考	デュプロマポリシーに対する関与の程度 ◎非常に強く関与 ○強く関与 △ある程度関与						
				1 年 次		2 年 次		3 年 次		4 年 次					講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	(1) 動物や動物医療に関する基礎的な知識および技能を身につける	(2) 動物看護・動物実験に関する知識および技能を身につける	(3) 知識・技能を実際の現場に活用できる力を身につける	(4) 専門分野の諸問題を解決できる力を身につける
				前	後	前	後	前	後	前	後										
40	動物薬理学Ⅱ	2	○			30					30		60			◎					
41	人間動物関係学Ⅰ	2	○					30			30		60			◎					
42	動物行動心理学	2	○					30			30		60			◎					
43	公衆衛生学	2	○							30	30		60			◎					
44	動物行動解析	2	○							30	30		60			○					
45	動物看護技術学	2	○	30							30		60			◎					
46	動物内科看護学	2	○		30						30		60			◎					
47	動物看護技術学実習Ⅰ	2	○	60								60	30			◎					
48	動物看護技術学実習Ⅱ	2	○		60								60	30		◎					
49	動物看護学概論	2	○			30					30		60			◎					
50	動物臨床検査学Ⅰ	2	○			30					30		60			◎					
51	動物臨床検査学Ⅱ	2	○				30				30		60			◎					
52	動物臨床検査学実習Ⅰ	2	○			60						60	30			◎					
53	動物臨床検査学実習Ⅱ	2	○				60					60	30			◎					
54	動物臨床栄養学	2	○				30				30		60			◎					
55	動物画像検査技術学	2	○				30				60		30			◎					
56	動物画像検査技術学実習	1	○				30					30	15			◎					
57	動物臨床看護学総論	2	○					30			30		60			◎					
58	動物臨床看護学各論Ⅰ	2	○					30			30		60			◎					
59	動物臨床看護学各論Ⅱ	2	○						30		30		60			◎					
60	動物臨床看護学各論Ⅲ	2	○						30		30		60			◎					
61	動物臨床看護学演習	2	○					30			30		60			◎					
62	動物臨床看護技術学	2	○					30			30		60			◎					
63	動物臨床看護技術学実習	1	○					30				30	15			◎					
64	動物外科看護学	2	○					30			30		60			◎					
65	動物外科看護学実習	2	○						60			60	30			◎					
66	動物歯科衛生学演習	2	○				15	15				30	60			◎					
67	臨床実習	4	○						60	60		120	60				◎				
68	実験動物学	2	○					30			30		60			◎					
69	実験動物学演習	4	○							30	30		60				◎				
70	動物発生工学演習	2	○					30	30			30	60			◎					
71	食品・環境衛生学演習	2	○							30	30		60			◎					
72	人間動物関係学Ⅱ	2	○						30		30		60			◎					
73	動物微生物学実習	1	○					30			30	30	15			◎					
74	野生動物学	2	○						30							◎					
75	産業動物学	2	○					30			30		60			◎					
76	減災・備災のすすめ	2	○				30				30		60	くらしき若衆科目			△				
77	減災・備災体験実習	1	○					30				30	15	くらしき若衆科目			△				
78	特別講義	2	○		15	15					30		60			△	△				
79	卒業研究	8	○							120	120		240	120				◎			

教育目標： 癌診断のスペシャリストである細胞検査士や臨床検査技師、さらには疾患治療基盤の確立を志向する医療人の養成を目標とする。

達成目標 (ディプロマポリシー)	授業科目名							
	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1- (1) 臨床検査医学に関する基礎的な知識、技能および倫理観を身につける。	生物学入門	分析化学 ■ 有機化学 ■	基礎分子生物学 ■					
	◎生理学 I ■	◎生理学 II ■	◎生理学実習 ■					
1- (2) 臨床検査医学に関する専門的な知識、技能および倫理観を身につける。	◎基礎解剖学	◎解剖学 ■	◎解剖学実習					
	◎生化学 I ■	◎生化学 II ■	◎組織学 ■	◎生化学実習 ■				
1- (3) 臨床検査医学に関する実践的な知識、技能および倫理観を身につける。	無機化学 II ■				◎公衆衛生学			
	◎医学概論					◎医用工学概論 ◎医用工学実習		
1- (2) 臨床検査医学に関する専門的な知識、技能および倫理観を身につける。			◎臨床生理学 I	◎臨床生理学 II	◎臨床生理学 III	◎臨床生理学実習		
				◎病理学 I	◎病理学 II	◎病理学実習		
1- (3) 臨床検査医学に関する実践的な知識、技能および倫理観を身につける。				試薬と機器	遺伝子検査学 ■			
			◎臨床化学 I ■	◎臨床化学 II ■	◎臨床化学実習 ■			
1- (2) 臨床検査医学に関する専門的な知識、技能および倫理観を身につける。	◎検査機器論		◎臨床検査総論	◎臨床検査総論実習		◎検査管理総論 ◎医療安全管理学 ◎医療安全管理学実習		
			◎臨床微生物学 I	◎臨床微生物学 II	◎微生物学実習			
1- (3) 臨床検査医学に関する実践的な知識、技能および倫理観を身につける。					◎医動物学	◎医動物学実習		
			◎臨床血液学 I	◎臨床血液学 II	◎臨床血液学実習			
1- (2) 臨床検査医学に関する専門的な知識、技能および倫理観を身につける。			◎臨床免疫学 I	◎臨床免疫学 II		◎臨床免疫学実習		
						薬理学 ◎臨床病理学 ◎RI検査学		
1- (4) 臨床検査医学に関する専門分野の諸問題を自ら解決する力を身につける。						◎臨床実習	◎臨床検査学特論 I 臨床検査学演習 I	◎臨床検査学特論 II 臨床検査学演習 II
1- (2) 臨床検査医学に関する専門的な知識、技能および倫理観を身につける。			細胞学総論 I	細胞学総論 II	臨床細胞学演習 I	臨床細胞学演習 II	細胞診断学特論 I 細胞診断学特論 II 細胞診断学特論 III	細胞診断学特論 I ~ VI 細胞診断学特論 I ~ VI 細胞診断学特論 I ~ VI
その他 関連科目	基礎化学 I ■	基礎化学 II ■	基礎生物学実験 ■	基礎化学実験 ■	生命社会科学概論			
	基礎物理学 I ■	基礎物理学 II ■	物理化学 I ■	物理化学 II ■				
	基礎生物学 I ■	基礎生物学 II ■		基礎地学実験 ■				
	基礎地学 I ■	基礎地学 II ■						
	無機化学 I ■	基礎物理学実験 ■						
		情報科学実習						

生命医科学科専攻科目（25生） カリキュラムとディプロマポリシーの関与を示す表

系列	授業科目	単位数	必修 選択 別	授業時間数								総授業 時間数		授業 外 学習 時間 数	備考	ディプロマポリシーに対する関与の程度 ◎非常に強く関与 ○強く関与 △ある程度関与				
				1年次		2年次		3年次		4年次		講 義	演 習			実 験 ・ 実 習	1-(1) 臨床検査医学 に関する基礎 的な知識、技 能および倫理 観を身につけ る。	1-(2) 臨床検査医学 に関する専門 的な知識、技 能および倫理 観を身につけ る。	1-(3) 臨床検査医学 に関する実践 的な知識、技 能および倫理 観を身につけ る。	1-(4) 臨床検査医学 に関する専門 分野の諸問題 を自ら解決す る力を身につ ける。
				前	後	前	後	前	後	前	後									
1	基礎化学Ⅰ	2	○	30						30		60		○						
2	基礎化学Ⅱ	2	○	30						30		60		○						
3	基礎化学実験	2	○			60					60	30		△						
4	基礎物理学Ⅰ	2	○	30						30		60		△						
5	基礎物理学Ⅱ	2	○	30						30		60		△						
6	基礎生物学Ⅰ	2	○	30						30		60		○						
7	基礎生物学Ⅱ	2	○	30						30		60		○						
8	基礎地学Ⅰ	2	○	30						30		60		△						
9	基礎地学Ⅱ	2	○	30						30		60		△						
10	物理化学Ⅰ	2	○		30					30		60		△						
11	物理化学Ⅱ	2	○		30					30		60		△						
12	分析化学	2	○	30						30		60		○						
13	有機化学	2	○	30						30		60		○						
14	基礎物理学実験	2	○	60							60	30		△						
15	基礎生物学実験	2	○		60						60	30		△						
16	基礎地学実験	2	○		60						60	30		△						
17	無機化学Ⅰ	2	○	30						30		60		○						
18	無機化学Ⅱ	2	○	30						30		60		○						
19	基礎分子生物学	2	○		30					30		60		○						
20	生物学入門	2	○			30				30		60		○						
21	基礎解剖学	1	◎	15						15		30		◎						
22	生理学Ⅰ	2	◎	30						30		60		◎						
23	生理学Ⅱ	2	◎	30						30		60		◎						
24	生理学実習	1	◎		45						45	0			◎					
25	臨床生理学Ⅰ	2	◎		30					30		60			◎					
26	臨床生理学Ⅱ	2	◎		30					30		60			◎					
27	臨床生理学Ⅲ	2	◎			30				30		60			◎					
28	臨床生理学実習	2	◎				90				90	0				◎				
29	病理学Ⅰ	2	◎		30					30		60			◎					
30	病理学Ⅱ	2	◎			30				30		60			◎					
31	病理学実習	1	◎				45				45	0				◎				
32	解剖学	2	◎	30						30		60		◎						
33	解剖学実習	1	◎		45						45	0	講義15時間を含む			◎				
34	組織学	2	◎		30					30		60			◎					
35	生化学Ⅰ	2	◎	30						30		60		◎						
36	生化学Ⅱ	2	◎	30						30		60		◎						
37	生化学実習	1	◎		45						45	0			◎					
38	臨床化学Ⅰ	2	◎		30					30		60			◎					
39	臨床化学Ⅱ	2	◎		30					30		60			◎					
40	臨床化学実習	3	◎				135				135	0				◎				
41	臨床微生物学Ⅰ	2	◎		30					30		60			◎					
42	臨床微生物学Ⅱ	2	◎		30					30		60			◎					

系列	授業科目	単位数	必修選択別	授業時間数								総授業時間数		備考	ディプロマポリシーに対する関与の程度 ◎非常に強く関与 ○強く関与 △ある程度関与			
				1年次		2年次		3年次		4年次		講義	実験・実習		1-1) 臨床検査医学に関する基礎的な知識、技能および倫理観を身につける。	1-2) 臨床検査医学に関する専門的な知識、技能および倫理観を身につける。	1-3) 臨床検査医学に関する実践的な知識、技能および倫理観を身につける。	1-4) 臨床検査医学に関する専門分野の諸問題を自ら解決する力を身につける。
				前	後	前	後	前	後	前	後							
															授業外学習時間数			
43	微生物学実習	1	◎				45				45	0				◎		
44	臨床血液学Ⅰ	2	◎		30					30		60				◎		
45	臨床血液学Ⅱ	2	◎		30					30		60				◎		
46	臨床血液学実習	2	◎				90				90	0				◎		
47	医学概論	2	◎	30						30		60		◎				
48	臨床検査総論	2	◎		30					30		60				◎		
49	臨床検査総論実習	1	◎			45					45	0				◎		
50	公衆衛生学	2	◎				30			30		60				◎		
51	医用工学概論	1	◎				30			30		15				◎		
52	医用工学実習	1	◎				30				30	15				◎		
53	検査機器論	3	◎	45						45		90	内15時間集中	◎				
54	臨床免疫学Ⅰ	2	◎		30					30		60				◎		
55	臨床免疫学Ⅱ	2	◎		30					30		60				◎		
56	臨床免疫学実習	2	◎				90				90	0				◎		
57	検査管理総論（関係法規含む）	2	◎				30			30		60				◎		
58	生命社会科学概論	1	○				15			15		30				◎		
59	臨床病理学	2	◎				30			30		60				◎		
60	医動物学	2	◎				30			30		60				◎		
61	医動物学実習	1	◎				30				30	15				◎		
62	放射線化学	2	○		30					30		60				○		
63	RⅠ検査学	2	◎				30			30		60				◎		
64	試薬と機器	1	○		15					15		30				◎		
65	情報科学実習	2	○	60							60	30		△				
66	薬理学	2	○				30			30		60				○		
67	遺伝子検査学	2	○				30			30		60				◎		
68	臨床実習	5	◎				225				225	0	※欄外参照			◎		
69	臨床検査学特論Ⅰ	2	◎					30		30		60				◎		
70	臨床検査学演習Ⅰ	2	○					30			30	60				◎		
71	臨床検査学特論Ⅱ	2	◎						30	30		60				◎		
72	臨床検査学演習Ⅱ	2	○						30		30	60				◎		
73	細胞学総論Ⅰ	2	○		30					30		60				○		
74	細胞学総論Ⅱ	2	○		30					30		60				○		
75	臨床細胞学演習Ⅰ	1	○				30				30	15				○		
76	臨床細胞学演習Ⅱ	1	○				30				30	15				○		
77	医療安全管理学	1	◎				15			30		15				◎		
78	医療安全管理学実習	1	◎				30				30	15				◎		
79	減災・備災のすすめ	2	○		30					30		60	くらしき若衆科目			△		
80	減災・備災体験実習	1	○				30				30	15	くらしき若衆科目			△		
81	細胞診断学特論Ⅰ	2	○					90		90		0				○		
82	細胞診断学特論Ⅱ	2	○					90		90		0				○		
83	細胞診断学特論Ⅲ	2	○					90		90		0				○		
84	細胞診断学特論Ⅳ	1	○						45	45		0				○		
85	細胞診断学特論Ⅴ	1	○						45	45		0				○		
86	細胞診断学特論Ⅵ	1	○						45	45		0				○		
87	卒業研修	8	○					120	120		240	120					◎	

教育目標： 既存の産業のみならず新興分野にも有用な専門的知識・技術を生かして、地域社会にかかえている経営・経済問題の解決に貢献できることに加えて、経営・経済活動に直結、もしくはそれに多大な影響を与える分野に関する危機管理の知識をもあわせて身に付けることにより、企業や社会の持続的な発展に寄与できる人材の養成を目標とする。

達成目標	授業科目名							
	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1- (1) 経済・経営分野の知識を身につける	<b>経済分野</b> ◎経済学概論 ◎ミクロ経済学 ◎マクロ経済学 観光概論 入門統計学 経済統計解析学 経済心理学 資源経済論 観光経済分析 観光ビジネス論 国際経済論 金融論 経済政策 財政学						◎必修科目 選択科目	
	<b>経営分野</b> ◎経営リーダーシップ論 企業情報概論 経営学概論 民法 企業経営論 スポーツ経営学 特別ビジネス講義 経営学総論 マーケティング論 ビジネス法(国際法含む) 会社法(商法含む) 行政法 会計原理 簿記論 行政システム論 保険学 企業法務						簿記論演習	
1- (2) 社会人として活躍するための危機管理に関する基礎的な知識及び技能を身につける	<b>危機管理分野</b> ◎危機管理学概論 ◎危機管理と社会制度 ◎リスクマネジメントの基礎 ◎リスクコミュニケーション 公務員概論 人間行動学 危機管理関連法規 危機管理国際関係論 危機管理政策論							
	<b>情報危機管理分野</b> ◎情報セキュリティ 情報社会とモラル 情報ネットワーク概論 データ検索と情報検索							
	<b>防災・減災分野</b> 自然災害論 暮らしと安全 消防と防災 災害対策法体系 産業安全管理論 救命救助法入門 市民防災論 災害対策概論							
1- (3) 経済・経営分野に関連する危機管理の知識及び技能を身につけ、一般企業、官公庁などの事業継続計画(BCP)を立案できる。	経済危機論 経済情勢 観光危機管理概論 地域政策論 企業経営危機論Ⅰ 企業経営危機論Ⅱ		リスクマネジメントの実践 企業経営危機論Ⅱ 企業経営危機論Ⅲ		◎経営リスク認知論 ◎経営リスク評価論 事業継続計画(BCP) 金融リスク管理論 環境リスクマネジメント コーポレート・ガバナンス論 企業経営危機論Ⅲ 企業経営危機論Ⅳ			
1- (4) 専門分野の諸問題を自ら解決できる。	◎教養ゼミナールⅠ	◎教養ゼミナールⅡ	◎経営危機管理学ゼミナールⅠ	◎経営危機管理学ゼミナールⅡ	◎経営危機管理学演習Ⅰ	◎経営危機管理学演習Ⅱ	◎論文作成	◎専門文献講読Ⅰ ◎専門文献講読Ⅱ ◎卒業研究
					経済学総合演習Ⅰ	経済学総合演習Ⅱ 経済学総合演習Ⅲ		
					インターシップ(1~4年次)			
3 地域社会の構成員として活躍できる			◎倉敷産業研究		プロジェクト実習Ⅰ	プロジェクト実習Ⅱ		
その他 関連科目								

危機管理学科専攻科目（25生） カリキュラムとディプロマポリシーの関与を示す表

系列	授業科目	単位数	必修 選択 別	毎週授業時間数								総授業時間数		授業外 学習時間数	備考	ディプロマポリシーに対する関与の程度 ◎非常に強く関与 ○強く関与 △ある程度関与					
				1年次		2年次		3年次		4年次		講義	演習			実験・実習	1-1) 経済・経営分野の知識を身につける。	1-2) 社会人として活躍するための危機管理に関する基礎的な知識及び技能を身につける。	1-3) 経済・経営分野に関連する危機管理の知識及び技能を身につけ、一般企業、官公庁などの事業継続計画（BCP）を立案できる。	1-4) 専門分野の諸問題を自ら解決できる	3 地域社会の構成員として活躍できる
				前	後	前	後	前	後	前	後										
1	危機管理学概論	2	◎	2							30		60			◎					
2	危機管理と社会制度	2	◎		2						30		60			◎					
3	リスクマネジメントの基礎	2	◎		2						30		60			◎					
4	リスクコミュニケーション	2	◎			2					30		60			◎					
5	経済学概論	2	◎	2							30		60		◎						
6	経営学総論	2	○		2						30		60		○						
7	ミクロ経済学	2	◎		2						30		60		◎						
8	マクロ経済学	2	◎			2					30		60		◎						
9	経営リスク認知論	2	◎				2				30		60				◎				
10	経営リスク評価論	2	◎					2			30		60				◎				
11	経済情勢	2	○		2						30		60				○				
12	経済危機論	2	○	2							30		60				○				
13	入門統計学	2	○		2						30		60		○						
14	経済統計解析学	2	○			2					30		60		○						
15	企業情報概論	2	○	2							30		60		○						
16	経営学概論	2	○	2							30		60		○						
17	倉敷産業研究	2	◎			2					30		60	くらしき若衆科目				◎			
18	経営リーダーシップ論	2	◎	2							30		60		◎						
19	経済心理学	2	○				2				30		60		○						
20	人間行動学	2	○		2						30		60			○					
21	民法	2	○		2						30		60		○						
22	救命救助法入門	1	○	2							30	15	30h 実験・実習科目			○					
23	消防と防災	2	○		2						30		60			○					
24	情報社会とモラル	2	○	2							30		60			○					
25	情報ネットワーク概論	2	○		2						30		60			○					
26	公務員概論	2	○	2							30		60			○					
27	暮らしと安全	2	○	2							30		60			○					
28	観光概論	2	○	2							30		60		○						
29	危機管理関連法規	2	○			2					30		60			○					
30	危機管理政策論	2	○			2					30		60			○					
31	危機管理国際関係論	2	○	2							30		60			○					
32	情報セキュリティ	2	◎	2							30		60			○					
33	データ管理と情報検索	2	○			2					30		60			○					
34	経済政策	2	○			2					30		60		○						
35	国際経済論	2	○			2					30		60		○						
36	資源経済論	2	○				2				30		60		○						
37	地域政策論	2	○		2						30		60				○				
38	企業経営論	2	○			2					30		60		○						
39	金融論	2	○				2				30		60		○						
40	スポーツ経営学	2	○				2				30		60		○						
41	財政学	2	○				2				30		60		○						
42	マーケティング論	2	○				2				30		60		○						
43	会計原理	2	○				2				30		60		○						
44	簿記論	2	○					2			30		60		○						
45	簿記論演習	2	○						2		30		60	30h 演習科目	○						



系 列	授 業 科 目	単 位 数	必 修 選 択 別	毎週授業時間数								総授業 時間数		授 業 外 学 習 時 間 数	備 考	ディプロマポリシーに対する関与の程度 ◎非常に強く関与 ○強く関与 △ある程度関与					
				1年次		2年次		3年次		4年次		講 義	演 習			実 験 ・ 実 習	1-(1) 経済・経営分 野の知識を身 につける。	1-(2) 社会人として 活躍するため の危機管理に 関する基礎的 な知識及び技 能を身につけ る。	1-(3) 経済・経営分野 に関連する危機 管理の知識及び 技能を身につ け、一般企業、 官公庁などの 事業継続計画 (BCP)を立案で きる。	1-(4) 専門分野の諸 問題を自ら解 決できる	3 地域社会の構 成員として活 躍できる
				前	後	前	後	前	後	前	後										
46	保険学	2	○			2					30		60		○						
47	金融リスク管理論	2	○					2			30		60				○				
48	事業継続計画（BCP）	2	○			2					30		60				○				
49	コーポレート・ガバナンス論	2	○					2			30		60				○				
50	特別ビジネス講義	2	○					2			30		60		○						
51	会社法（商法含む）	2	○		2						30		60		○						
52	企業経営危機論Ⅰ	2	○		2						30		60				○				
53	企業経営危機論Ⅱ	2	○			2					30		60				○				
54	企業経営危機論Ⅲ	2	○					2			30		60				○				
55	企業経営危機論Ⅳ	2	○					2			30		60				○				
56	観光経済分析	2	○	2							30		60		○						
57	観光危機管理概論	2	○	2							30		60				○				
58	観光ビジネス論	2	○		2						30		60		○						
59	リスクマネジメントの実践	2	○		2						30		60				○				
60	環境リスクマネジメント	2	○			2					30		60				○				
61	行政法	2	○		2						30		60		○						
62	企業法務	2	○			2					30		60		○						
63	ビジネス法（国際法含む）	2	○					2			30		60		○						
64	行政システム論	2	○		2						30		60		○						
65	自然災害論	2	○	2							30		60				○				
66	市民防災論	2	○		2						30		60				○				
67	産業安全管理論	2	○			2					30		60				○				
68	災害対策概論	2	○		2						30		60				○				
69	災害対策法体系	2	○			2					30		60				○				
70	教養ゼミナールⅠ	1	◎	2							30	15	30h	ゼミナール科目					◎		
71	教養ゼミナールⅡ	1	◎	2							30	15	30h	ゼミナール科目					◎		
72	経営危機管理学ゼミナールⅠ	1	◎		2						30	15	30h	ゼミナール科目					◎		
73	経営危機管理学ゼミナールⅡ	1	◎			2					30	15	30h	ゼミナール科目					◎		
74	経営危機管理学演習Ⅰ	1	◎			2					30	15	30h	ゼミナール科目					◎		
75	経営危機管理学演習Ⅱ	1	◎					2			30	15	30h	ゼミナール科目					◎		
76	プロジェクト実習Ⅰ	1	○			2					30	15	30h	実験・実習科目 くらしき若衆科目					○		
77	プロジェクト実習Ⅱ	1	○					2			30	15	30h	実験・実習科目 くらしき若衆科目					○		
78	論文作成	2	◎					2			30	60	30h	演習科目					◎		
79	専門文献講読Ⅰ	2	◎						2		30	60	30h	演習科目					◎		
80	専門文献講読Ⅱ	2	◎						2		30	60	30h	演習科目					◎		
81	経済学総合演習Ⅰ	1	○					1			15	30	15h	演習科目					○		
82	経済学総合演習Ⅱ	1	○						1		15	30	15h	演習科目					○		
83	経済学総合演習Ⅲ	1	○						1		15	30	15h	演習科目					○		
84	インターンシップ	2	○			2					30	60	30h	演習科目					○		
85	卒業研究	8	◎						8	8	240	120	240h	実験・実習科目					◎		

達成目標 (ディプロマポリシー)	授業科目名								
	1年次		2年次		3年次		4年次		
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
3 地域社会の構成員として 活躍できる	STEP1 (くらしき若衆・くらしき学科目)								
	◎倉敷と仕事 (◎倉敷と仕事)								◎必修科目
									選択科目
	STEP2 (くらしき若衆・地域貢献実践科目群)								
	倉敷まちづくり 基礎論		倉敷まちづくり 実践論	まちづくり インターンシップ	地域貢献実践				
				芸術学部専攻科目					
				総合プロジェ クト実習 I		総合プロジェ クト実習 II			
				危機管理学部 専攻科目					
		倉敷産業研究	地域体験演習						
		プロジェクト 実習 I			プロジェクト 実習 II				
				生命科学部 専攻科目					
		減災・備災 のすすめ	減災・備災 体験実習						
STEP3 (くらしき若衆・若衆実践演習科目)									
若衆実践演習									

## ●単位のしくみ

大学における授業は、「単位」という数値で学修量を表します。1単位は45時間の学修を必要とする内容（授業+授業外学習（予習・復習・課題等））を標準としています。

1単位の基本的な考え方（例：講義科目の場合）

$$\boxed{1 \text{ 単位}} = \boxed{\begin{array}{c} \text{授業} \\ 1 \text{ 時間(実質 45 分)} \\ \times 15 \text{ 週} \end{array}} + \boxed{\begin{array}{c} \text{授業外学習} \\ \text{(予習・復習・課題等)} \\ 2 \text{ 時間} \times 15 \text{ 週} \end{array}} = \boxed{45 \text{ 時間}}$$

授業科目の種類によって、授業時間および授業外学習時間が異なります。

授業科目の種類	授業時間と授業外学習時間（2単位の場合）
講義	2単位 = 授業（90分×15週） + 授業外学習（4時間×15週）
演習	2単位 = 授業（90分×15週） + 授業外学習（4時間×15週） または 2単位 = 授業（180分×15週） + 授業外学習（2時間×15週）
実技・実験・実習	2単位 = 授業（180分×15週） + 授業外学習（2時間×15週）

但し、資格関連の科目において授業時間が異なる場合があります。

## ●単位の取得

単位を取得するまでの流れは次のようになります。

